

53

P午後

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成30年2月25日 14時20分～17時00分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことになるので注意すること。

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

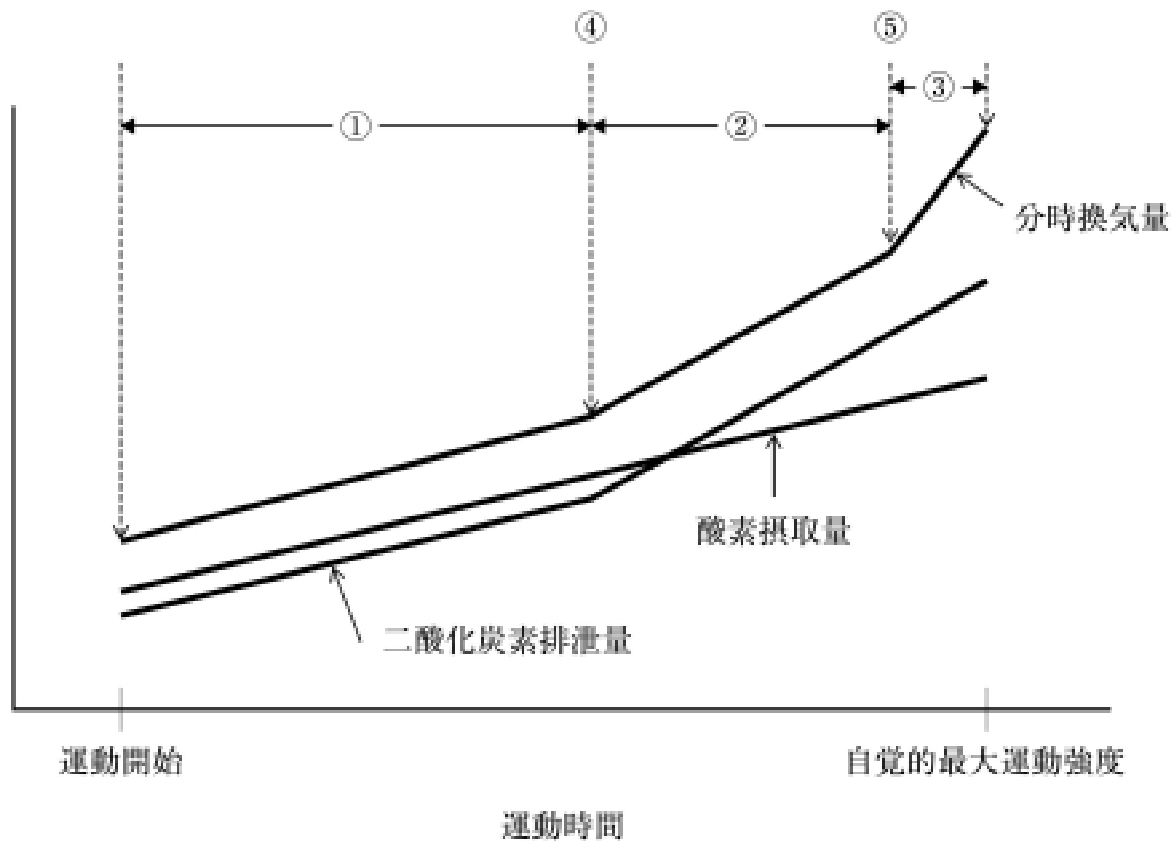
1 36歳の男性。交通事故による外傷性脳損傷のため3日前に入院した。病室訪問時、呼びかけても閉眼しており、大きな声で呼びかけたが開眼せず、体を揺さぶって初めて開眼したがすぐに閉眼してしまう。

JCS(Japan coma scale)で評価した意識レベルはどれか。

1. II-10
2. II-20
3. II-30
4. III-100
5. III-200

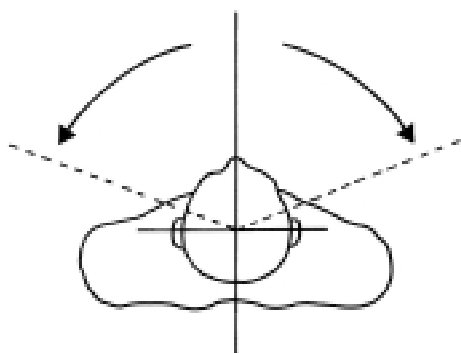
2 20歳の男性。自転車エルゴメーターを用いて、1分間に20ワット増加させるランプ負荷法にて心肺運動負荷試験を行った。その際の分時換気量、二酸化炭素排泄量および酸素摂取量の変化を図に示す。

①から③までの期間および④と⑤の時点に生じている生体の変化として正しいのはどれか。2つ選べ。

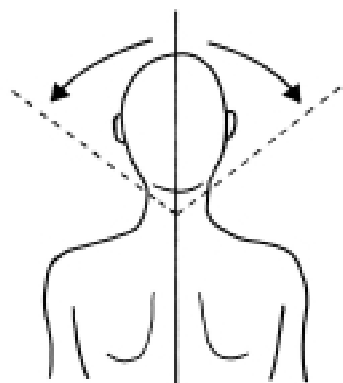


1. ①では動脈血酸素分圧が上昇する。
2. ②では乳酸が増加する。
3. ③では動脈血 pH が急激に上昇する。
4. ④では無酸素性の ATP 産生が加わる。
5. ⑤では動脈血酸素飽和度が低下し始める。

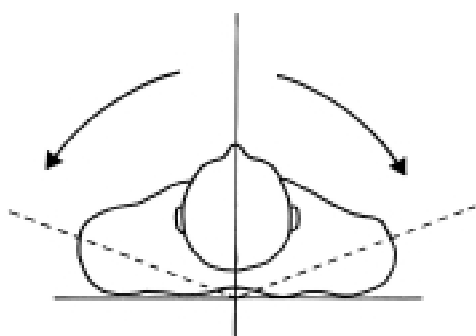
3 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で正しいのはどれか。2つ選べ。



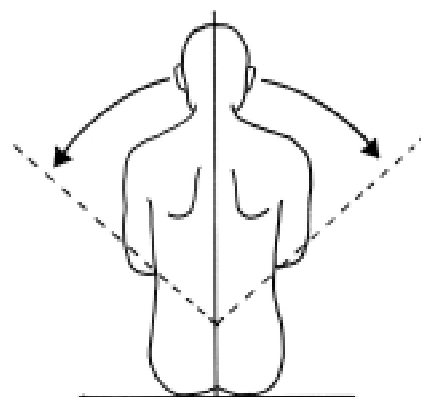
1. 頸部回旋



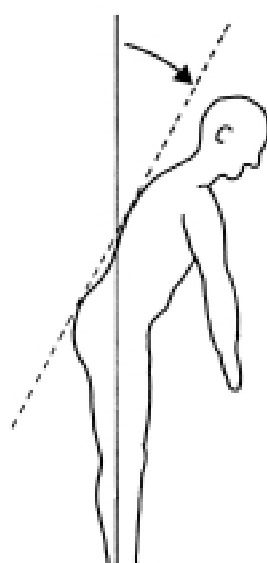
2. 頸部側屈



3. 胸腰部回旋



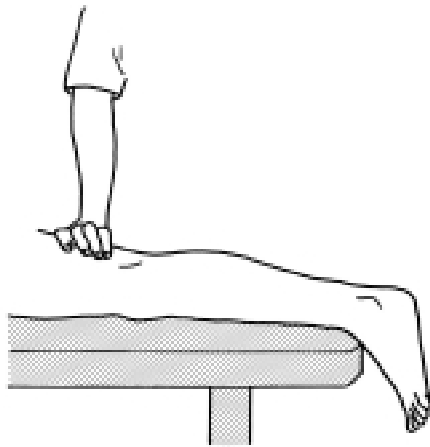
4. 胸腰部側屈



5. 胸腰部屈曲

基本軸 —————
 移動軸 - - - - -

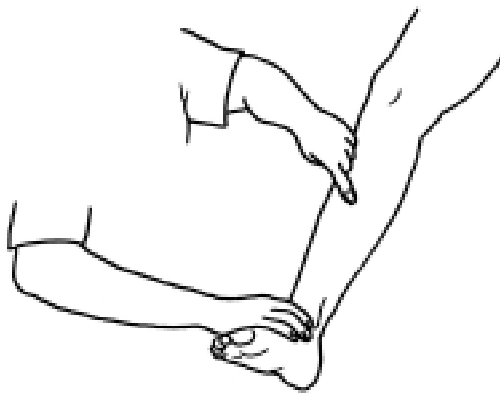
4 Danielsらの徒手筋力テストにおける触診部位として正しいのはどれか。2つ選べ。



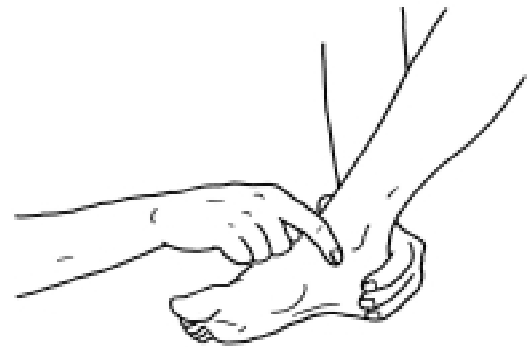
1. 腓腹筋



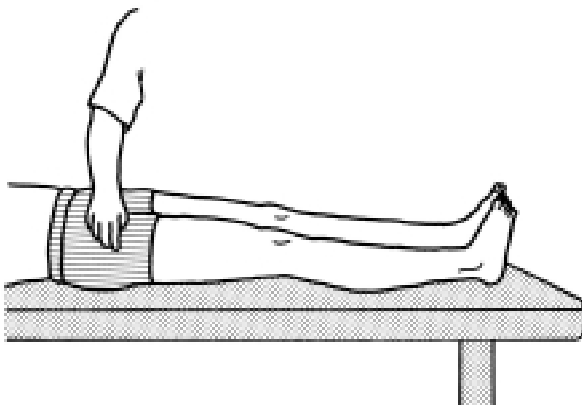
2. 短腓骨筋



3. 前脛骨筋



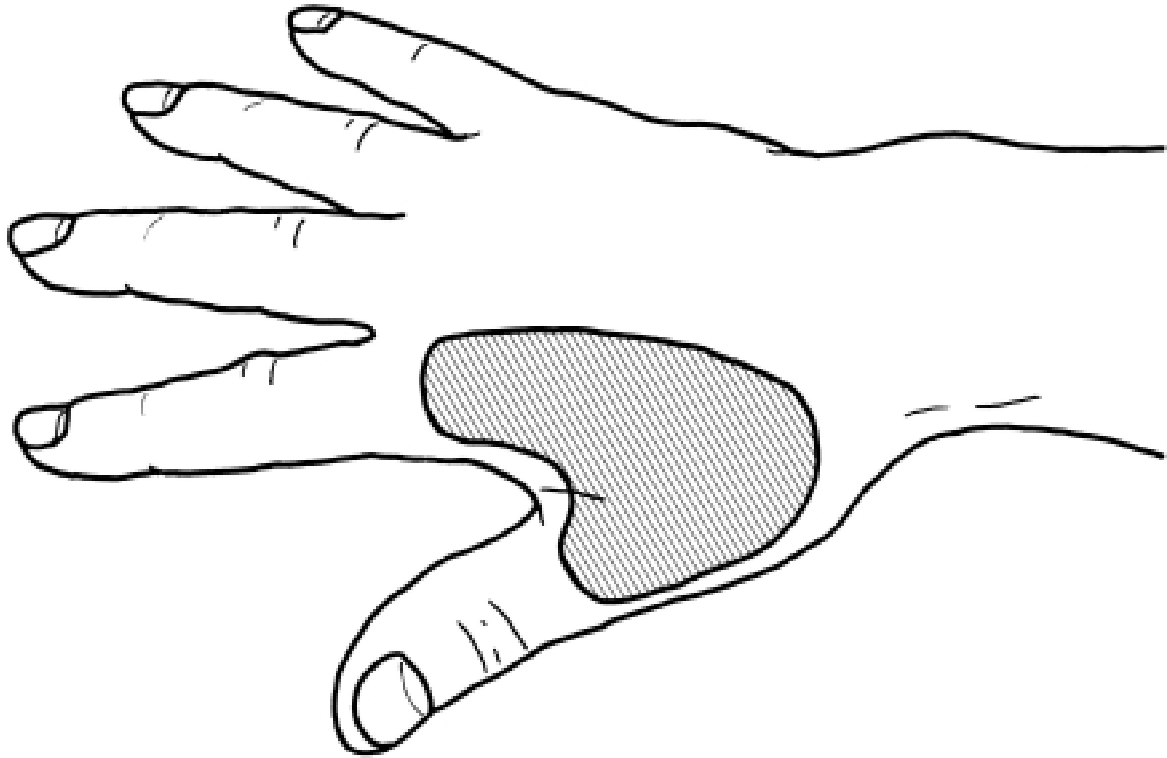
4. 後脛骨筋



5. 大腿筋膜長筋

5 車椅子乗車中に体幹を右に傾けたまま寝てしまい、アームレストに右上腕外側を長時間圧迫していた。目が覚めると、図のように右手の斜線部分に感覚鈍麻を認めた。

絞扼性損傷を受けた神経はどれか。



1. 腋窩神経
2. 筋皮神経
3. 尺骨神経
4. 正中神経
5. 橈骨神経

6 脳出血後の頭部 CT (別冊No. 1) を別に示す。

最も生じやすい症状はどれか。

1. 系列的な動作が順番通りにできない。
2. 脳出血発症前のことが思い出せない。
3. 左からの刺激に反応しない。
4. 左手の感覚が脱失する。
5. 人の顔が区別できない。

別 冊

No. 1

7 45 歳の男性。左大腿切断後。大腿義足を用いた歩行練習中、左立脚中期に過度の腰椎前弯が観察された。

原因として正しいのはどれか。

1. 義足長が長過ぎる。
2. 足継手の後方バンパーが弱過ぎる。
3. ソケットが前方に位置し過ぎている。
4. ソケットの初期屈曲角が不足している。
5. 膝継手の摩擦が弱過ぎる。

8 70歳の男性。脳梗塞による左片麻痺。Brunnstrom 法ステージは下肢Ⅲ。関節可動域制限はない。ダブルクレンザック足継手付き両側金属支柱型短下肢装具を用いて歩行練習を実施している。足継手を背屈0～20度で可動するように設定すると左立脚中期に膝折れが出現した。

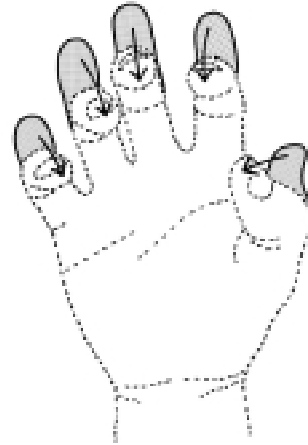
装具の調整で正しいのはどれか。

1. 足継手の可動範囲を背屈0～5度に設定する。
2. スウェーデン式膝装具を併用する。
3. Tストラップを追加する。
4. 外側ウェッジを入れる。
5. 装具の踵を高くする。

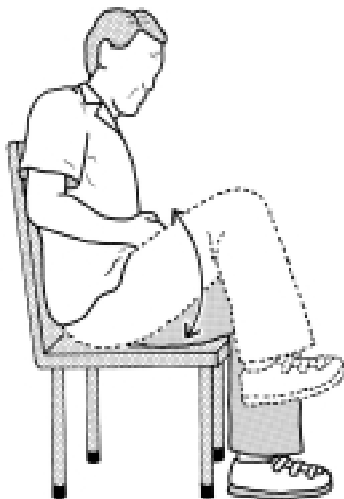
9 脳卒中機能評価法(SIAS)の麻痺側運動機能の評定で2点となるのはどれか。



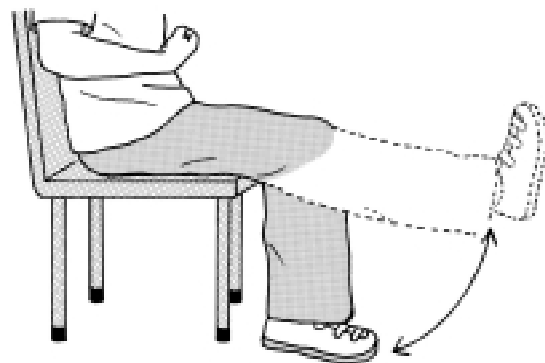
1



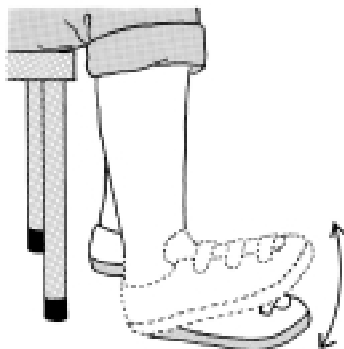
2



3



4



5

10 45歳の男性。半年前から左上肢遠位部の脱力、3か月前から左上肢の筋萎縮と右上肢の脱力、さらに最近歩行障害と構音障害を認めるようになり、神経内科で筋萎縮性側索硬化症と診断された。

現時点で認められる可能性が高いのはどれか。

1. 褥瘡
2. 振動覚低下
3. 眼球運動障害
4. 膀胱直腸障害
5. Hoffmann 反射陽性

11 52歳の男性。2型糖尿病。足のしびれと血糖値の上昇のため入院となった。検査結果では空腹時血糖 305 mg/dL、尿検査でケトン体陽性であった。虚血性心疾患と腎機能障害は認めない。

この患者への対応で正しいのはどれか。

1. 安静臥床とする。
2. 1日 200 kcal を消費させる運動を行う。
3. 1RM の 80% で下肢の筋力増強運動を行う。
4. 病棟内歩行などの軽度な負荷にとどめる。
5. 目標心拍数 115/分で有酸素運動を 20 分間行う。

12 50歳の男性。1か月前から腰痛と右殿部痛が生じ、徐々に右下肢の疼痛が増悪してきた。腰部MRI(別冊No. 2)を別に示す。

この病態で陽性になるのはどれか。

1. Apley test
2. Lasègue test
3. Lachman test
4. Thompson test
5. McMurray test

別 冊 No. 2

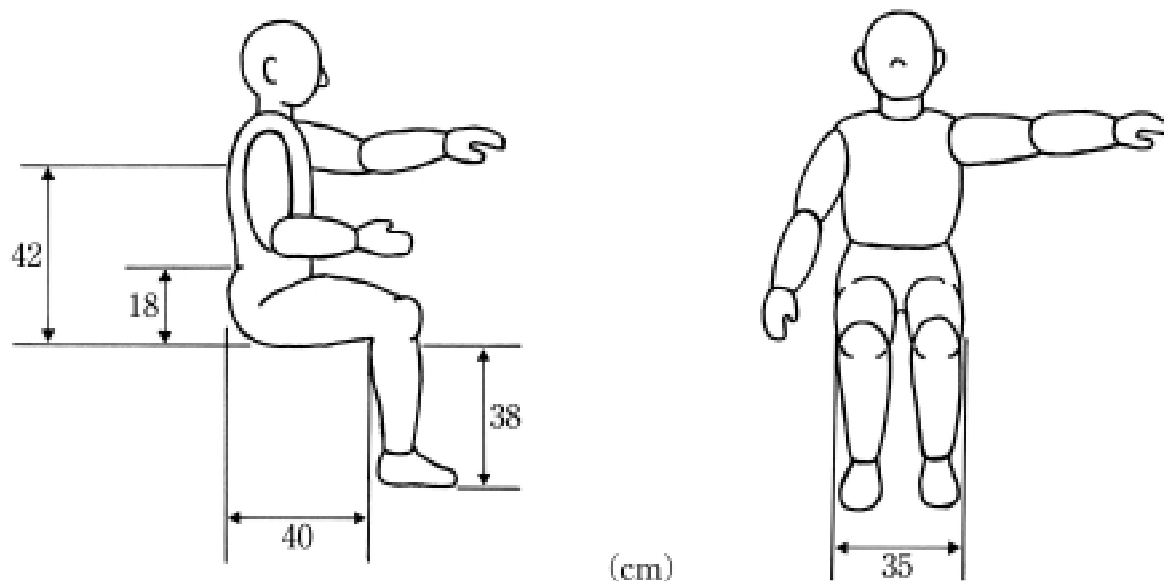
13 25歳の男性。野球の試合で走塁中に大腿後面に違和感と痛みが生じた。直後に整形外科を受診したところ、大腿部エックス線写真では骨折を認めなかった。

この時点での物理療法で適切なのはどれか。

1. 交代浴
2. 極超短波
3. アイシング
4. ホットパック
5. パラフィン浴

14 身体計測の結果を図に示す。

厚さ 3 cm のクッションを用いる場合の車椅子の基本寸法で正しいのはどれか。



1. 背もたれ高：45 cm
2. 肘掛けの高さ：23 cm
3. シート長(座長)：43 cm
4. 膝窩からフットプレート：38 cm
5. 座 幅：40 cm

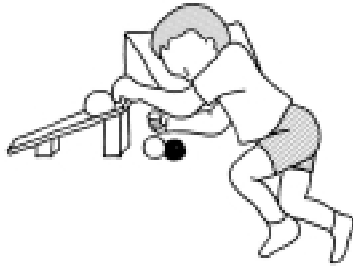
15 58歳の女性。5年前に子宮頸癌の手術を行った。2年前から右下肢にリンパ浮腫が出現し、弾性ストッキングを着用していた。1年前から安静臥位で右下肢を挙上しても浮腫が改善せず、皮膚が固くなり非圧窩性浮腫が認められたため、週1回外来で理学療法を実施していた。2日前に蜂窩織炎を発症し、現在、薬物療法中である。

対応として適切なのはどれか。

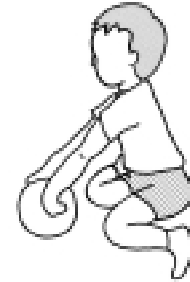
1. 患部の冷却
2. スキンケア休止
3. 圧迫下での下肢運動
4. 用手的リンパドレナージ
5. 経皮的電気刺激療法〈TENS〉

16 4歳の男児。痙直型両麻痺。しばしば割り座で座る。バニーホッピングと交互性パターンの四つ這いを併用して移動する。PCW(postural control walker)を用いた歩行練習を実施している。

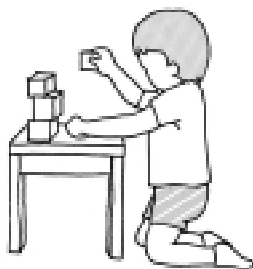
この児に対する遊びの指導内容で最も適切なのはどれか。



1



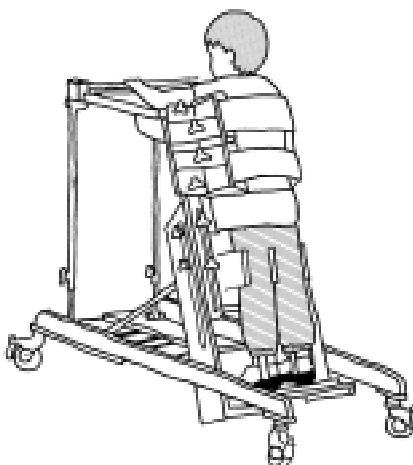
2



3



4



5

17 70歳の男性。3年前に右手の振戦によって Parkinson 病を発症し、在宅で治療を行っている。ADLは自立していたが、1か月前に風邪をひいてから歩く速が遅くなり、歩行の際に一步目が思うように前に出ず、歩き出してから前方に転びそうになることが多いという。

在宅での理学療法における歩行指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 両下肢に弾性包帯を装着する。
2. 足関節に重錘バンドを装着する。
3. 一步目を小さく前に出すよう指導する。
4. 床にはしご状の目印を付けてまたがせる。
5. かけ声などをかけてもらいながら歩くよう指導する。

18 36歳の男性。手にバスケットボールが当たって受傷した。来院時の手指の写真(別冊No. 3A)とエックス線単純写真(別冊No. 3B)とを別に示す。

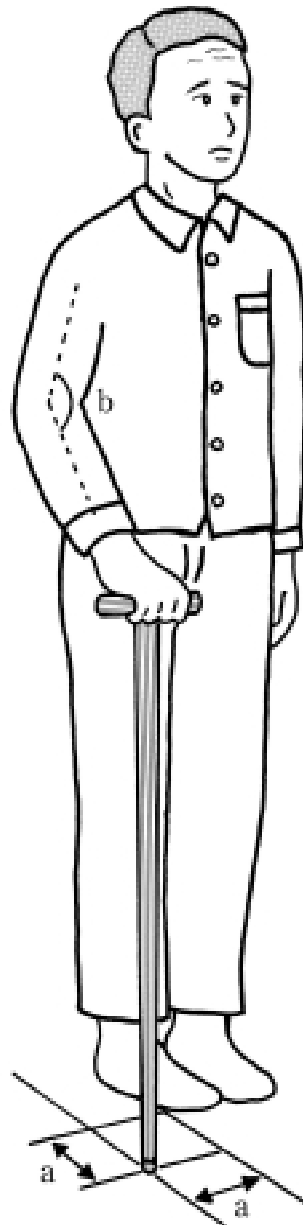
この病態として正しいのはどれか。

1. 槌指
2. ばね指
3. ボクサー骨折
4. ムチランス変形
5. Bennett骨折

別冊 No. 3 A、B

19 65歳の男性。身長165 cm。

図のように歩行補助具として杖の長さを調整する際、指標とすべき杖先の位置を示す a の距離と肘の角度 b の組合せで正しいのはどれか。



- 1. 20 cm ——— 100 度
- 2. 15 cm ——— 100 度
- 3. 15 cm ——— 150 度
- 4. 5 cm ——— 150 度
- 5. 5 cm ——— 180 度

20 71歳の男性。うっ血性心不全。2週前から顔面と下肢とに浮腫がみられるようになり、安静にしているにもかかわらず呼吸困難があるため入院となった。入院2日後、離床練習開始となった。

医療面接における質問で重要性が低いのはどれか。

1. 「咳や痰はないですか」
2. 「仰向けで寝られますか」
3. 「喉が渇きやすいですか」
4. 「息切れは少なくなりましたか」
5. 「手足のむくみは少なくなりましたか」

21 入院患者100人の収縮期血圧を集計した標本Aの分布は、中央値や平均値の近くに測定値が集中していた。他の値より極端に小さい値が1つあり、再度確認したところ誤記入であることが分かったため、この値を除いて標本Bを作った。

標本Aに比べ標本Bの方が大きい統計量はどれか。

1. 分散
2. 最大値
3. 最頻値
4. 平均値
5. 標準偏差

22 疾患の予防対策で正しいのはどれか。

1. 健康診断は一次予防である。
2. ワクチン接種は一次予防である。
3. 禁煙は二次予防である。
4. 合併症の予防は二次予防である。
5. 糖尿病の運動療法は三次予防である。

23 端座位で膝関節を完全伸展位から屈曲した際に生じるのはどれか。

1. 前十字靭帯は弛緩する。
2. 内側側副靭帯は緊張する。
3. 屈曲初期に脛骨は外旋する。
4. 内側半月板よりも外側半月板の方が大きく移動する。
5. 屈曲初期にすべり運動が生じ、続いて転がり運動が加わる。

24 加齢に伴う生理的変化について正しいのはどれか。

1. 肝重量の増加
2. 自己抗体形成の低下
3. 抗原抗体反応の低下
4. 血漿アルブミン量の増加
5. クレアチニンクリアランスの増加

25 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)の運動方向と測定肢位の組合せで正しいのはどれか。

1. 肩屈曲 ―――― 前腕回外位
2. 股内旋 ―――― 膝関節伸展位
3. 股外転 ―――― 股関節伸展位
4. 膝屈曲 ―――― 股関節伸展位
5. 足底屈 ―――― 膝関節伸展位

26 異常歩行と原因の組合せで正しいのはどれか。

1. 鶏歩 ————— 脛骨神経麻痺
2. 踵足歩行 ————— 脳卒中
3. 動揺歩行 ————— 小脳性運動失調症
4. 大殿筋歩行 ————— 筋ジストロフィー
5. はさみ脚歩行 ————— 正常圧水頭症

27 アテトーゼ型脳性麻痺で残存しやすい反射はどれか。

1. Galant 反射
2. 吸啜反射
3. 自動歩行
4. 手掌把握反射
5. 探索反射

28 慢性腰痛に対する認知行動療法でないのはどれか。

1. 痛みの有無を頻回に尋ねる。
2. 腰痛の不安を解消する映像を見せる。
3. 腰を反らせても痛まない成功体験を繰り返させる。
4. 痛みがあってもできる活動があることを認識させる。
5. 適切な身体活動は痛みを増悪させないことを説明する。

29 内頸動脈系と比べて椎骨脳底動脈系の血流障害でみられやすいのはどれか。2つ
選べ。

1. 複視
2. 運動失調
3. Broca 失語
4. 一過性黒内障
5. 半側空間無視

30 脳卒中片麻痺の亜脱臼に対する肘屈曲型アームスリングのチェックアウトで正しいのはどれか。

1. 頸部で上肢を支持する。
2. 肩関節は内旋位とする。
3. 前腕は回外位とする。
4. 手関節は掌屈位とする。
5. 手部は肘関節より低くする。

31 Heberden 結節の好発部位はどれか。

1. 遠位指節間関節
2. 遠位橈尺関節
3. 近位指節間関節
4. 近位橈尺関節
5. 中手指節関節

32 脛板断裂損傷の徒手検査で陽性となる可能性が最も高いのはどれか。

1. anterior apprehension test
2. drop arm test
3. Morley test
4. Thompson test
5. Yargason test

33 肘関節屈曲位から伸展方向へ他動的に動かしたときに、可動域の全範囲にわたり抵抗感が感じられたが、運動は容易であった。

MAS(modified Ashworth scale)における筋緊張のレベルはどれか。

1. 0
2. 1
3. 1+
4. 2
5. 3

34 動脈血ガス分析結果がpH 7.32、PaCO₂ 33 Torr、PaO₂ 83 Torr、HCO₃⁻ 17 mEq/Lである場合に予想される呼吸様式はどれか。

1. 徐呼吸
2. 頻呼吸
3. 無呼吸
4. Kussmaul呼吸
5. Cheyne-Stokes呼吸

35 がん患者の身体機能評価尺度はどれか。

1. Barthel Index
2. FBS
3. FIM
4. KPS(Karnofsky performance scale)
5. mRS

36 神経因性膀胱のうち低活動性膀胱を呈する疾患はどれか。

1. 脳出血
2. 胸髄損傷
3. 多発性硬化症
4. 頸椎後縦靭帯骨化症
5. 糖尿病性自律神経障害

37 高齢者の転倒リスクに関連性が低いのはどれか。

1. 男性
2. 視力障害
3. 下肢筋力低下
4. 認知機能低下
5. 複数回転倒の既往

38 超音波療法について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 周波数は深達度に影響しない。
2. 成長期の小児の骨端線への照射は避ける。
3. 水中の照射では温熱効果は期待できない。
4. 骨セメントを使用している部位は照射を避ける。
5. 空気中の照射では皮膚とプローブを約 10 cm 離す。

39 機器を使用しなければ実施できないのはどれか。

1. 等尺性運動
2. 漸増抵抗運動
3. 等運動性運動
4. 遠心性等張性運動
5. 求心性等張性運動

40 脳卒中後の左片麻痺の患者が車椅子からベッドへの移乗動作を行う際の介助方法として適切なのはどれか。

1. 装具は外して行う。
2. 車椅子の後方から介助する。
3. 車椅子上で殿部を前方に移動させておく。
4. ベッドに対して車椅子を平行に設置する。
5. ベッドの高さは車椅子の座面よりも高くしておく。

41 IADL に含まれるのはどれか。2つ選べ。

1. 階段の昇降をする。
2. 髪を洗う。
3. 掃除をする。
4. 電話をかける。
5. 髭を剃る。

42 関節リウマチの開張足を矯正する装具で最も適切なのはどれか。

1. 外側ウェッジ
2. 外側 T ストラップ
3. 踵補高
4. 逆 Thomas ビール
5. メタルサルアーチサポート

43 義足におけるシリコンライナー使用の利点はどれか。

1. ソケットトリムラインの上昇
2. ピストン運動減少
3. 装着の簡便性
4. 皮膚への刺激
5. 発汗促進

44 脳血管障害の患者に対する治療で適切でないのはどれか。

1. 片麻痺に対する CI 療法
2. 抑うつ状態に対する認知行動療法
3. 弛緩性麻痺に対するボツリヌス毒素療法
4. 歩行障害に対するトレッドミル歩行練習
5. 半側空間無視に対するプリズム適応療法

45 Duchenne 型筋ジストロフィーのステージ 5 (厚生省筋萎縮症研究班の機能障害度分類による)に対する理学療法で優先度が高いのはどれか。

1. 座位保持練習
2. 体幹装具の使用
3. 徒手での咳嗽介助
4. 下肢の漸増抵抗運動
5. 椅子からの立ち上がり練習

46 末梢神経障害による猿手で使用する装具はどれか。

1. コックアップ・スプリント
2. 短対立装具
3. 虫様筋カフ
4. 手関節駆動式把持装具
5. BFO

47 Down 症児の初期の腹臥位での移動の特徴はどれか。

1. 股関節の外転
2. 伸展側下肢の尖足傾向
3. 上肢の過剰な引き込み
4. 緊張性迷路反射の残存
5. 下肢運動の交互性の欠如

48 摂食嚥下障害に対する Shaker 法について正しいのはどれか。

1. 喉頭挙上筋群の筋力増強を行う。
2. 食道入口部を閉鎖する。
3. 呼吸を数秒間止める。
4. 頭部を伸展する。
5. 端座位で行う。

49 人工呼吸器を使用している重症心身障害児の気管吸引を実施する上で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 気管吸引後、聴診する。
2. 気管吸引時には SpO₂ を確認する。
3. 吸引圧は 20 kPa(150 mmHg) 以上に設定する。
4. 吸引カテーテルは気管分岐部の先まで挿入する。
5. 気管吸引は1回の吸引につき30秒間程度持続して行う。

50 問診で用いる質問の種類とその具体例の組合せで正しいのはどれか。

1. 閉じた質問 _____ 「痛むのは膝内側ですか、外側ですか、それとも前ですか」
〈クローズド・クエスチョン〉
2. 開いた質問 _____ 「今日の具合はいかがですか」
〈オープン・クエスチョン〉
3. 中立的質問 _____ 「痛みはありますか」
〈ニュートラル・クエスチョン〉
4. 多項目の質問 _____ 「膝の痛みについて詳しく教えてください」
〈マルチプル・クエスチョン〉
5. 焦点型質問 _____ 「お名前を教えてください」
〈フォーカスト・クエスチョン〉

51 股関節で正しいのはどれか。

1. 顆状関節である。
2. 大腿骨頸部は関節包外にある。
3. 寛骨臼は前外側を向いている。
4. 寛骨臼は腸骨のみで構成される。
5. 腸骨大腿靭帯が関節包後面から補強している。

52 脊柱管の前壁に沿って走行する靭帯はどれか。

1. 黄色靭帯
2. 棘間靭帯
3. 棘上靭帯
4. 後縦靭帯
5. 前縦靭帯

53 大脳の領野と部位の組合せで正しいのはどれか。

1. 一次運動野 ————— 前頭葉
2. 一次体性感覚野 ———— 側頭葉
3. 聴覚野 ————— 頭頂葉
4. Broca 野 ————— 側頭葉
5. Wernicke 野 ————— 後頭葉

54 中脳について誤っているのはどれか。

1. 黒質は被蓋と大脳脚との間に位置する。
2. 皮質脊髄路は被蓋を通過する。
3. 上小脳脚で小脳に連絡する。
4. 大脳脚は腹側に位置する。
5. 中脳蓋は背側に位置する。

55 視神経から視覚野に至る視覚伝導路の順で正しいのはどれか。

1. 視索 → 視交叉 → 視放線 → 外側膝状体
2. 視索 → 視放線 → 外側膝状体 → 視交叉
3. 視交叉 → 視索 → 外側膝状体 → 視放線
4. 視放線 → 視交叉 → 視索 → 外側膝状体
5. 視交叉 → 外側膝状体 → 視索 → 視放線

56 デルマトームと支配髄節の組合せで正しいのはどれか。

1. 母指 ————— 第3頸髄節
2. 乳頭 ————— 第4胸髄節
3. 臍 ————— 第8胸髄節
4. 膝 ————— 第1腰髄節
5. 肛門 ————— 第1仙髄節

57 後腹膜腔に存在しないのはどれか。

1. 横行結腸
2. 腎 臓
3. 十二指腸
4. 脾 臓
5. 副 腎

58 泌尿器の解剖について正しいのはどれか。

1. 膀胱括約筋は平滑筋である。
2. 膀胱尖には膀胱三角が位置する。
3. 膀胱底は膀胱の前方に位置する。
4. 尿管は総腸骨動脈の後方を通る。
5. 尿管壁は粘膜と外膜の2層からなる。

59 平衡聴覚器の構造で正しいのはどれか。

1. 鼓室は外耳にある。
2. 骨迷路は内耳にある。
3. 耳管は内耳にある。
4. ツチ骨は中耳にある。
5. 膜迷路は中耳にある。

60 動脈と脈拍の触知部位との組合せで正しいのはどれか。

1. 浅側頭動脈 ———— 外耳孔の後方
2. 総頸動脈 ———— 胸鎖乳突筋の外縁
3. 上腕動脈 ———— 上腕遠位部の上腕二頭筋腱の外側
4. 大腿動脈 ———— 鼠径部の腸腰筋の外側
5. 足背動脈 ———— 足背の長母指伸筋腱と長指伸筋腱の間

61 骨格筋の構造で筋収縮時に長さが一定なのはどれか。2つ選べ。

1. A 帯
2. H 帯
3. I 帯
4. Z 帯
5. 筋 節

62 視覚について正しいのはどれか。

1. 一次視覚野は側頭葉にある。
2. 視細胞の杆体は色覚を司る。
3. 空間分解能は全視野で均一である。
4. 暗順応は明順応より速やかに行われる。
5. 毛様体筋は近くを見るときに収縮する。

63 副交感神経の作用で収縮する筋はどれか。

1. 立毛筋
2. 排尿筋
3. 血管平滑筋
4. 瞳孔散大筋
5. 内肛門括約筋

64 胃での栄養素の消化・吸収で正しいのはどれか。

1. ペプシンは脂質を分解する。
2. セクレチンは胃液分泌を促進する。
3. 内因子はビタミン B₁₂ の吸収に関与する。
4. 胃内の停滞時間は糖類より脂肪の方が長い。
5. 胃液分泌の増加は食物が胃に到達してから起こる。

65 排便機構について正しいのはどれか。

1. 排便時には横隔膜が弛緩する。
2. 排便に関与する神経は下殿神経である。
3. 直腸平滑筋と内肛門括約筋は同時に収縮する。
4. 直腸壁が加圧されると骨盤神経が刺激される。
5. 直腸の収縮を促す神経伝達物質はアドレナリンである。

66 エリスロポエチンの産生を促進するのはどれか。

1. 血圧の低下
2. 血糖値の低下
3. 腎機能の低下
4. 動脈血酸素分圧の低下
5. 血中カルシウム濃度の低下

67 ホルモン分泌について正しいのはどれか。

1. プロラクチンは乳腺から分泌される。
2. 卵胞刺激ホルモンは視床下部から分泌される。
3. エストロゲンは下垂体ホルモン分泌を促進する。
4. 黄体化ホルモンはプロゲステロンの分泌を促進する。
5. 性腺刺激ホルモン放出ホルモンは下垂体から分泌される。

68 心電図の波形で正しいのはどれか。

1. P波はHis束の興奮を意味する。
2. PR間隔は房室伝導時間である。
3. QRS波はPurkinje線維の興奮を意味する。
4. ST間隔は心室内興奮到達時間である。
5. T波は心室の脱分極を意味する。

69 随意運動の制御に関与する部位はどれか。

1. 海馬
2. 歯状核
3. 松果体
4. 青斑核
5. 扁桃体

70 咀嚼筋はどれか。2つ選べ。

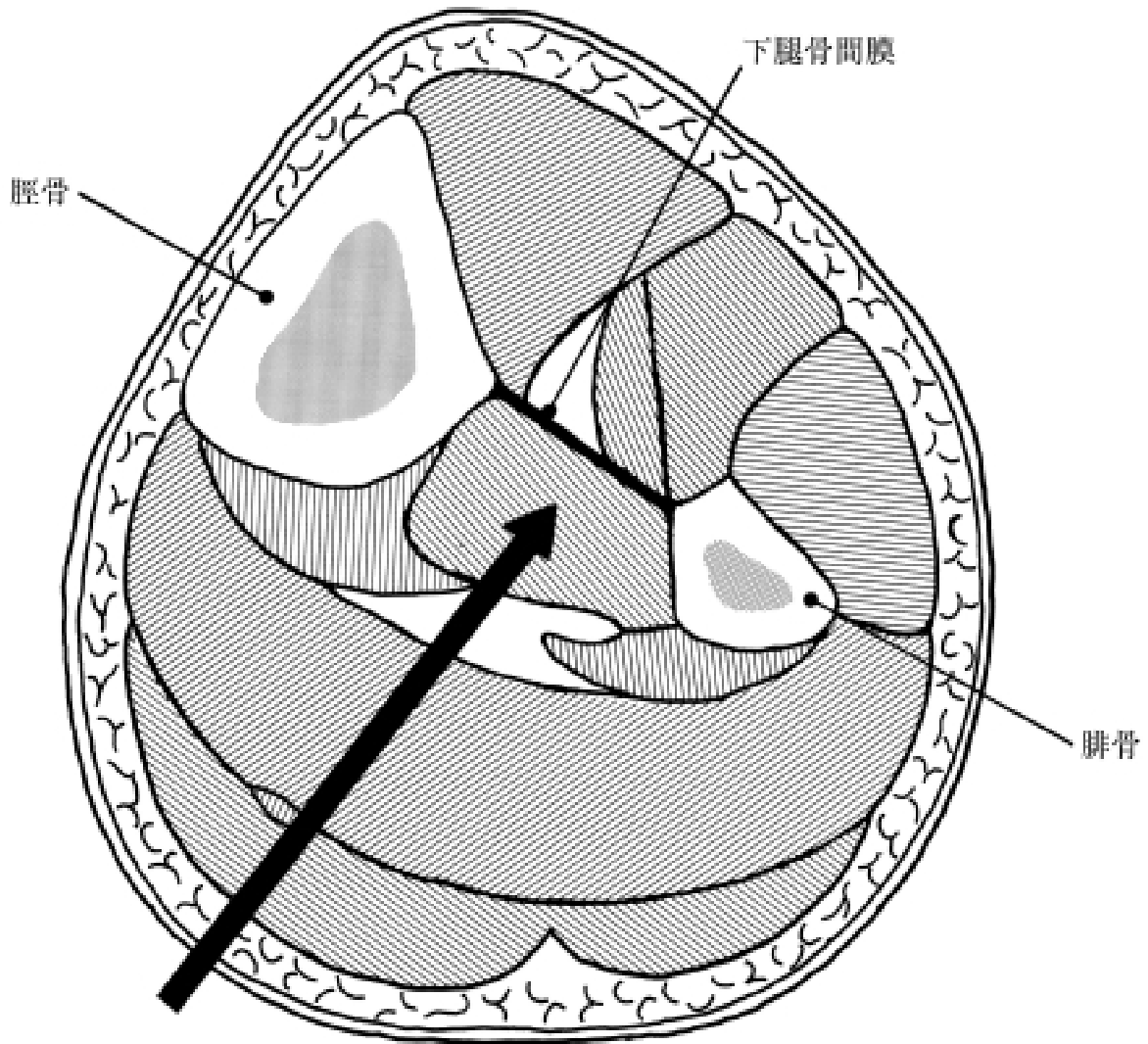
1. 咬筋
2. 側頭筋
3. 口輪筋
4. 小頬骨筋
5. オトガイ筋

71 肩関節外転 90 度での水平屈曲に作用する筋はどれか。

1. 広背筋
2. 大円筋
3. 棘下筋
4. 烏口腕筋
5. 肩甲挙筋

72 下腿中央の横断面を図に示す。

矢印の筋の作用で正しいのはどれか。2つ選べ。



1. 膝関節の屈曲
2. 足の底屈
3. 足の内がえし
4. 母指の屈曲
5. 第2～5指の屈曲

73 安静時の呼吸運動で正しいのはどれか。

1. 呼気時に腹圧は上昇する。
2. 吸気時に横隔膜は下降する。
3. 呼気時に外肋間筋は収縮する。
4. 吸気時に気道抵抗は上昇する。
5. 胸郭下部は前後方向の動きが左右方向より大きい。

74 運動学習について正しいのはどれか。

1. 動機付けが高いほどパフォーマンスが向上する。
2. 覚醒レベルが高いほどパフォーマンスが向上する。
3. 学習によるパフォーマンスの向上は直線的に起こる。
4. 2種類の運動課題間に類似性があるほど転移の影響は大きくなる。
5. パフォーマンスの向上がみられなくなることは運動学習の停止を意味する。

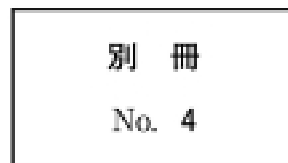
75 正常細胞と比較したときの悪性腫瘍細胞の特徴はどれか。

1. 増殖が遅い。
2. 分化の程度は低い。
3. 染色体異常は少ない。
4. 核分裂の頻度は少ない。
5. 核/細胞質比は小さい。

76 訓練開始時に熱感があり、体温は 38.5℃であった。胸部を聴診したところ右下肺野に水泡音が聞かれた。この患者の胸部エックス線写真(別冊No. 4)を別に示す。

最も考えられるのはどれか。

1. 喘息
2. 大葉性肺炎
3. 特発性肺線維症
4. 慢性閉塞性肺疾患
5. びまん性汎細気管支炎



77 ショックの発症初期に徐脈がみられるのはどれか。

1. アナフィラキシー反応
2. 血管迷走神経反射
3. 重症熱傷
4. 大量出血
5. 敗血症

78 Erikson による発達段階で学童期に獲得すべき課題はどれか。

1. 勤勉性
2. 積極性
3. 自律性
4. 親密性
5. 同一性

79 中学生の心理発達における特徴はどれか。

1. 性の相違を理解する。
2. 自我同一性が完成する。
3. 教師や指導者に従順である。
4. 第二次性徴への戸惑いがある。
5. 友人関係より親子関係を重視する。

80 訓練療法でないのはどれか。

1. 森田療法
2. シェイピング
3. 認知行動療法
4. 系統的脱感作法
5. 来談者中心療法

81 無意識的な葛藤を洞察して精神症状を和らげようとするのはどれか。

1. 催眠療法
2. 行動療法
3. 芸術療法
4. 自律訓練法
5. 精神分析療法

82 失語症分類と特徴の組合せで正しいのはどれか。

	失語症	流暢性	理解
1.	Broca 失語	非流暢	軽～中等度の障害
2.	Wernicke 失語	流暢	良好
3.	健忘失語	非流暢	良好
4.	超皮質性運動失語	流暢	重度の障害
5.	伝導失語	非流暢	中等～重度の障害

83 FIM で4点(最小介助)となるのはどれか。

1. アームスリングをつけてもらっている。
2. 食器に残った食べ物をかき集めてもらう。
3. 移乗時に介助者から軽く引き上げてもらう。
4. トイレットペーパーをあらかじめ折ってもらう。
5. シャワーを浴びる前にお湯の温度を調節してもらう。

84 廃用症候群によって低下しないのはどれか。

1. 筋力
2. 肺活量
3. 心拍数
4. 身体活動性
5. 胃腸管運動

85 知能検査はどれか。

1. ADHD-RS<attention deficit hyperactivity disorder rating scale>
2. CARS<childhood autism rating scale>
3. JDDST-R<改訂日本版デンバー式発達スクリーニング検査>
4. PEP-3<psychoeducational profile-3rd edition>
5. WISC-III

86 変形性膝関節症の進行に伴う関節構成体の変化で正しいのはどれか。

1. 滑膜の肥厚
2. 骨嚢胞の消失
3. 軟骨下骨の肥厚
4. 関節裂隙の拡大
5. 関節靭帯の緊張

87 脳卒中後の肩手症候群について正しいのはどれか。

1. 運動麻痺重症例よりも軽症例に多い。
2. 女性の発症率は男性の約2倍である。
3. 脳卒中発症後6か月以降に生じる。
4. 発症頻度は40%程度である。
5. 複合性局所疼痛症候群 type I に分類される。

88 Parkinson 病について正しいのはどれか。

1. 喫煙者に多い。
2. 再発と寛解とを繰り返す。
3. 孤発性症例が家族性症例より多い。
4. 30～40 歳代での発症が最多である。
5. 我が国の有病率は Alzheimer 病より多い。

89 皮膚筋炎について正しいのはどれか。

1. 先行感染を伴う。
2. 悪性腫瘍を伴う。
3. 胸腺腫を合併する。
4. 嚥下障害はきたさない。
5. 遠位筋優位の筋力低下をきたす。

90 神経麻痺と起こり得る症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 腋窩神経麻痺 ————— 下垂指
2. 肩甲上神経麻痺 ————— Phalen 徴候
3. 前骨間神経麻痺 ————— 涙滴徴候
4. 大腿神経麻痺 ————— 下垂足
5. 副神経麻痺 ————— 翼状肩甲

91 胃癌について正しいのはどれか。

1. 噴門部に好発する。
2. 放射線療法が有効である。
3. 組織型で最も多いのは腺癌である。
4. 我が国では発症率が増加している。
5. 我が国の悪性腫瘍による死因の第一位である。

92 末梢血に大型の赤血球が出現するのはどれか。

1. 再生不良性貧血
2. 消化管出血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 溶血性貧血
5. 葉酸欠乏性貧血

93 我が国におけるメタボリックシンドロームの診断基準に含まれないのはどれか。

1. 中性脂肪
2. 空腹時血糖
3. 収縮期血圧
4. ウエスト周囲径
5. LDL コレステロール

94 肝炎について正しいのはどれか。

1. A型肝炎の慢性化率は約20%である。
2. B型肝炎ワクチンは感染の予防に有効である。
3. C型肝炎のキャリアはHCV抗原が陽性である。
4. 慢性肝炎の原因ウイルスで最も多いのはB型である。
5. 慢性肝炎においては急性増悪期を過ぎても運動制限を行う。

95 慢性閉塞性肺疾患の患者の胸部エックス線写真で特徴的なのはどれか。

1. 横隔膜挙上
2. 心陰影拡大
3. 肋間腔の狭小化
4. 肺野の透過性亢進
5. シルエットサイン

96 注意欠如・多動性障害について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 薬物療法は行わない。
2. 男児よりも女児に多い。
3. 生育歴の聴取が重要である。
4. 二次性の精神症状に注意が必要である。
5. 成人期において診断されることはない。

97 驚きなどの情動によって脱力発作が誘発されるのはどれか。

1. 睡眠時驚愕症
2. ナルコレプシー
3. むずむず脚症候群
4. レム睡眠行動障害
5. 睡眠時無呼吸症候群

98 神経性無食欲症について正しいのはどれか。

1. 頻脈になる。
2. 無月経になる。
3. 恥毛が脱落する。
4. 体温が上昇する。
5. 行動が不活発になる。

99 ACT(assertive community treatment)について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 医師を中心としたチームを組む。
2. 毎日24時間のサービス提供体制である。
3. 短時間であっても頻回に利用者への訪問を行う。
4. スタッフ1人当たりのケースを50人程度にする。
5. 地域生活が安定した軽度の精神障害者を対象とする。

100 うつ病の患者への対応として適切でないのはどれか。

1. 急性期には休息をとらせる。
2. 自殺しないように約束させる。
3. 重要な問題の決定を先延ばしさせる。
4. 抗うつ薬の副作用について説明する。
5. うつ病であることを伝えずに伏せておく。

